

科目名		就職実務Ⅰ				
担当教員		渡部 和久		実務授業の有無	○	
対象学科		建築大工科	対象学年	1	開講時期	前期
必修・選択		必修	単位数		時間数	16
授業概要、目的、授業の進め方		就活はただ就職できればいいわけではなく、自分の望む企業、自分に合った企業に就職することが大切です。就活を成功させる為の必要な情報収集や企業研究の方法、面接試験対策について学びます。自分自身を理解し、志望する職種を研究し、納得できる就活をスタートしましょう。				
学習目標 (到達目標)		自分自身を知り、働く意義を理解したうえで、納得できる就職活動を目指す。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料		勝つための就職ガイド SUCCESS、配布プリント				
NO.	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考		
1	就職活動の準備とスタート ・就職活動の心構え ・就職活動の流れ			納得できる就職活動を進めるために、「働く意義」について考える。「企業はどんな人材を求めているか」、「就職活動はどの時期に何をすべきか」を理解し計画を立てる。		
2	自分と職業を理解する ・自分自身を知る ・職業を知る			自分の強みを発見する。業種と職種を理解し、求められる知識を関連資格から考えてみる。		
3	志望動機 ・志望動機とは何か ・志望動機の作り方			志望動機とは「自己PR」と「企業研究」から成り立つことを理解する。志望動機に求められることを正しく理解し作成する。		
4	情報収集・企業研究 ・情報収集のポイント ・企業研究の方法			企業研究するうえで、必要な情報は何かを理解し情報収集するための方法を知る。収集した情報から、企業を絞り込む方法を理解する。		
5	企業訪問 ・作成書類(エントリーシート、履歴書の書き方) ・企業訪問			エントリーシートとは何かを理解する。履歴書の書き方を理解し、実際に書いてみる。企業訪問の目的を理解し、必要な書類や持ち物を準備する。		
6	就職試験 ・就職試験のマナー ・面接、筆記試験対策			就職試験のマナーがなぜ重要視されているかを理解する。選考のポイントを理解し、採用試験に備える。採用試験の結果が出たあとで、どう対応すべきかを知る。		
7	就職適正検査実施(夏休み前)			適正検査から行動傾向を把握し、強みや弱みについて理解する。自らの仕事観や仕事に求める条件を理解し、就職活動に役立てる。		
8	第1回進路希望調査実施(夏休み期間)			志望企業や職種を絞る。		
9	求人票の見方			求人票に書かれてる内容について理解し、それぞれの項目がどのような意味を持っているか説明出来るようになる。		
10						
評価方法・成績評価基準				履修上の注意		
期末試験	提出物	平常点		就職のイメージはまだ明確でない人も多いと思いますが、就職活動は1年次の終わり頃から始まります。その時になって慌てることの無いように準備を進めていきましょう。進路については迷っている人も多いと思いますが、まずは自分がどうしたいのかを明確にしましょう。明るい未来を想像して楽しみながら取り組みましょう。		
60 %	30 %	10 %	%			
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
実務経験教員の経歴		1級建築士として、建築現場監督業務に約10年携わる。				